



おぐら  
尾倉

<校訓>  
自主  
創造  
協力



令和3年10月6日(水)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
  - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
  - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

## 2学期中間考査が始まります！

今日は10月6日(水)です。そして、明日から2学期の中間考査です。学校でも学活の時間などに試験勉強を充てています。試験範囲表と学習計画表のチェックをしていますか？明日から本番です。いつも通りの考査に向けた流れです。気持ちを中間考査に集中し、自分の勉強の予定を確認して、万全の体制で試験に臨めるように準備をしましょう。



長らく続いていた緊急事態宣言も解除され、部活動など学校生活の制限も一部解除されました。みなさん一人一人が感染症対策を続けることで、日常生活が少しずつ取り戻されていきます。不自由な生活が続きますが、乗り越えていきましょう。

「中間考査は明日から。今さらやっちゃって・・・」と思いませんか？夕飯前やお風呂の前などの隙間時間を見つけて、積み重ねていくとかなりの時間を作ることができます。その中でも、夕食前は単語の練習、お風呂の前にはワークやプリントに取り組むなど、学習内容も決めておきましょう。特に、たくさん時間をとれる木曜日の午後の使い方は大切にしよう。



今年3年生では、あちこちから入試の話題が聞こえてきます。2学期になると体験入学やオープンスクールも本格的になってきます(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止や延期になる場合もあります)3年生は、授業も今まで以上に頑張る人が増えてきたのも事実です。修学旅行後は、今度は学習定着度テスト(いわゆる実力テスト)へ向けて頑張らないといけません。ひまわり学習塾も再開され、みんな、熱心に取り組んでいました。

さて、3年生のみなさん。入試は5教科ですね。国語・数学・理科・社会・英語が受験科目です。では、学校生活の中では、この教科だけ頑張ればいいのでしょうか？

尾倉中の生徒はみんな、すべての授業に一生懸命に、真面目に取り組んでいます。しかし、(先生の経験から)以前の学校では、残念ながら、若干名の人の態度の悪さが見受けられました。もちろん、国語・数学・理科・社会・英語は大切です。しかし、この教科以上に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭科は『その人の心』が現れる教科だと言われています。『心』が成長しないと、入試だけでなく、これからの人生をダメにしてしまうかもしれません。勘違いしないで下さいね。国語・数学・理科・社会・英語を勉強しなくてもいいと言っているわけではありませんよ。すべての教科に、真面目

に、真剣に、楽しく参加することこそ自分の進路や人生を切り開いていけると思うのですが・・・。

文化活動発表会の合唱練習も始まっています。毎日、校内を歩いていると、音楽室からすてきな歌声が響いています。3年生は(もちろん1・2年生も)中学生生活最後の文化発表会を最高の思い出にするために、一人ひとりが頑張ることはもちろん、『友達を助け合い、支え合って』取り組んでいきましょう！

### 「降水確率80%な明日に」

明日、雨は降りますか？10%ですからね、降らないって思いますよね。明日からしばらくは天気がいいようです。これからの週末は、駅伝の大会、陸上の県大会、市民体育祭などが予定されているようです。

降水確率というのはおもしろいもので、降水確率40%でも“晴れそうだよ”というより、“降るかもしれない”って思ってしまうと思いますよね。半分以上の確率で晴れるというのに・・・。

やはり、“ダメかもしれない”って思っておいた方が、失敗したときに“やっぱりな”と思えてショックも少なくなりますから。逆に、成功したときは余計に嬉しくなる気がしますから。“成功する”と信じていると、失敗したときのショックは大きいのですから。

往々にして、人は失敗ばかりの心の準備をしてしまいがちです。だから、「明日は降水確率80%」なら何もしませんね、20%は晴れるかもしれないというのに。確率という言葉や何%なんていうことを、意識しながら日常を送ってはいませんか。何か言動を起こすとき、それが“上手くいきそう”か“失敗しそう”かという思いは、心の中で綱引きしています。そして、自ら“失敗しそう”という思いを応援しているときさえありませんか？

成功の「確率1%」に対して、どう思いますか。これは“不可能”を意味しますね、それが普通ですよ。でも校長先生のような単純な人間は、「99回、失敗すれば、その後必ず成功できる確率」と思うのです。ダメな確率「80%」とは、10回に2回は成功する・5回に1回は成功するということだと思のです。

「明日の降水確率80%」は、5回に1回の晴れの日かも知れませんよ。晴れることを信じて、成功を信じて今日を大切にしたいものです。